企業・団体名(有限会社 中澤製作所

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.9.5変更】

カ	j	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目 接数												
カテコ	<u>-</u> ‡	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1 2 3	4 5 6	7	8 9	10	11 12	13	14 15	16 17
リコリ	Í	当)	レベル	併せて記載してください。)	116 1444	41000 G) Ø	11 de 1	10 stem	11 200 CO	•	N. NO.	16 mm 16 mm 19 mm
1			【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整 備し、差別がないことを確認している	基本	・採用、昇進、登用、福利厚生などあらゆる面で、差別 が発生しないよう経営トップが関与しております(定期 的な社員面談等の実施による意見聴取、就業規則 等への反映)		5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3				16.1 16.2 16.7
2			【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・研修の実施、相談窓口を設置している。		5.1 5.2 5.5		8.5 8.8					16.1
3			【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・基本的に許可のない残業・休日出勤を禁止している。 ・月2回、各人の残業時間を社長にデータ提供し、長時間労働を抑制している。				8.5 8.8					
4			【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・現在、外国人労働者の雇用はない。 ・将来、外国人労働者の雇用が発生した場合は、差別・人権侵害が発生しないよう経営トップが積極的に 関与する。		4.4		8.7 8.8	10.2 10.3				
⁵ 人		0	【労働安全衛生】作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・ISO45001(労働安全衛生マネジメントシステム)を取得しており、労働環境の維持向上に向けて管理している。	3			8					
· 分 6 働	5		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・メンタルヘルスに関する規定を就業規則に明記しており、周知及び管理を実施している。	3								
7			【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	基本	・男女、年齢に関係なく役職者の登用を推進している。 ・定年を廃止しており、現在65歳までの雇用の延長を 実施している。		5.1 5.5		8.5	10.2 10.3				
8			【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・ホリテクセンター 長野や行政及び合種間上団体の在員の研修受講を推進している。 ・業務上必要な資格の取得督励および費用負担実 施		4 5.5		8 9					
9			【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・適正な人事評価制度の構築・運営による公正な待遇の実現(現在、全社員を正社員として雇用)		5.5		8.5	10.2 10.3				
10			【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレン ジ	・40歳以上の社員には人間ドックの受診を奨励し、受診した場合の基本料金を、半額会社負担としている。	3			8					
11			【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・ISO14001を取得しており廃棄物の削減を計画的に 実施している。また、マニュフェストも適正管理を実施している。						11.6 12		14.1	
12 環	=		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・IS014001を取得しており、エネルギーと温室効果ガスの把握及び削減を計画的に実施している。			7.3				13		
境 13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・ISO14001を取得しており、CO2排出量等を計画的に 削減している。			7.2 7.3			12.4	13.3		
14			【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる	基本	・ISO45001及びISO14001にて、有害化学物質を把握し管理しており、削減のための計画を策定している。	3.9	6.3				11.6 12.4			

	カ		主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 事該										関連項目						
	テゴ	非該当	チェック項目	取組レベル	(単たどの取得認証があれげ		2												
	ij	П		D. 170	併せて記載してください。)	1100. 16494	<u>"</u>	#####################################	5 00°0™ ©	e serrie	•	1 HEE:	\$ 12.00m	10 atau	1 € € € € € € € € € € € € € € € € € € €	•	Harman Esseni	¥ ⊗	
15		0	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・環境に配慮した生産設備導入(排水汚染や土壌汚染防止等)を推進し、生物多様性に配慮している。 ・ISO14001を取得しており汚染防止を実施している。					6.6							15		
16		0	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・IS014001の環境方針に明記しており、積極的な削減に取り組んでいる。										13		14.1		
17		_	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	·IS014001を取得しており、使用料の削減管理を実施している。					6.4 6.6									
18	環境	0	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001を2012年に取得しており、現在継続的管理を実施している。		;	3.9		6	7				12	13.3	14 15		
19		0	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・IS014001の仕組みによって管理している。										12.6				
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】再生エネルギーの活用を推進していく。						7.2					13			
21		0	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・IS014001の仕組みによって管理している。 ・グリーン購入を積極的に推進している。										12.2	13	14 15		
22		0	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記しており、不正取引を行った社員に ついては、会社として厳正な対応をしていく。													16 16.5	
23		0	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	·ISO27001を取得しており、不正競争行為を含む行動 規範の整備と社内研修を実施している。													16	
24		0	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・IS027001を取得しており、特許、意匠、商標等の知的財産権を取得し管理している							8.2 8.3	9						
25	公正な事業		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・ISO27001を取得しており、個人情報保護方針を定めて、社員への周知徹底を図り管理している。													16	
26	業慣行	0	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレン ジ	・顧客から依頼があった件について、調査を実施して 報告している。													16	
27		0	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)につい て認識を共有し、共に取り組んでいる		・ISO22301(事業継続マネジメントシステム)を取得しており、サプライヤーや事業パートナーに発信するなど管理している。				5			8		10	12	13	14 15	16 17	
28		0	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している			3				8	9	10				17	
L		Γ./S	ニートナーシップ構築宣言 Iの作成・公表方法はこちら、https://www.hiz-partnership.	in/	I.			1	1								1		

<u>※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。https://www.biz-partnership.jp/</u>

	⊣⊢⊕±		B 4₽	具体的な取組	4	0				_	-					関連項		15 17	.
	非該 当	チェック項目	取組レベル	(県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)		2	3	4	5		7		9	10		13			
	=			併せて記載してください。)	Activity.	#	-W. ↓	Mill Mil	₫	Ā	i zalaza	8 HIER MM	♣	(O #8887#	№	13 MIL.	(130°°) (130°°)	¥	₩ ₩
		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを 構築している。			3.9								12.	4			
製品・サー		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001を2012年3月に取得しており、現在継続管理を実施している。									9						
ビス	0	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・IS014001を2012年3月に取得しており、現在継続管理を実施している。						6					12	13	14	15	
	0	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレン ジ	・特定の社会や業界の課題解決をテーマとした製品開発を推進し、新しい技術開発や新たな発想によるサービス・製品を提供している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11 12	13	14	15 16	5 17
-	0	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地元の商工会や地元の工業会に加入して、地域に根ざした経営を行っている。				4					9		11 12		14	15	17
地域貢献	0	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・社員のボランティア活動等を積極的に推進している。				4							11		14	15	17
	0	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレン ジ	・工場の修繕等には、地元の企業を積極的に活用している。								8	9		11 12	13			
	0	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	·ISO統合マネジメント(2014年3月取得)の基本方針に企業理念を明記しており、実行管理している。								8	9						13
	0	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築して いる	基本	・ISO統合マネジメントシステムに明記しており、法令遵守の重要性を全社員で実施管理している。														16	
	0	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	基本	·ISO26000(企業の社会的責任)を基に、管理している。														16	
組織	0	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼ す影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・ISO統合マネジメント(2014年3月取得)にて実行管理している。														16	5 17
体制	0	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ISO31010(リスクマネジメント)を適用して、ISO統合マネジメントシステム にて運用管理している。														16	
	0	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づ き企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでい	チャレンジ	・IS026000(企業の社会的責任)を適用して、ISO統合マネジメントシステムにて運用管理している。														16	
	0	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・ISO22301(事業継続マネジメントシステム)を取得しており、運用管理を実施している。									9		11	13 13.1		16	
	_	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・ S022301(事業継続マネジメントシステム)を取得しており、運用管理を実施している。								8	9						17

1 2

具体的な取組

3

4 5 6

8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

独自に設定したSDGsに資する取組

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載 |いただければ登録が可能です。 (今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGA NOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成 |推進功労者表彰、森林認証制度、森林C02吸収評価認証制度、長野県県産材C02固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的 (結果として) に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 〇 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定